

令和6年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
72	福島県立小高産業技術高等学校	全日制

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒像
		<p>(各科共通) 本校では、これからの産業界で必要とされる確かな知識や技術、豊かな人間性を身に付けた地域社会に貢献できる人材を育成することを目標としており、次のような生徒を求めている。</p> <p>A型（専門教育に対する意欲） 各科の特色について理解し、志願してほしい生徒像に合致する者。</p> <p>B型（部活動） 各科の特色について理解し、中学校の特設を含む運動部や地域クラブ活動等で顕著な実績又は高い能力を有し、入学後も部活動を継続しながら学習との両立を目指す者。（対象の部活動は、本校の募集要項で定める。）</p>
工業科 機械科	40% 程度	<p>①機械の構造や操作に興味・関心があり、専門的な知識や技術を意欲的に学び、機械系の職業や進学を希望している者。 ②ボイラー取扱技能講習やガス溶接技能講習などの本科で推奨する資格取得に積極的に取り組むことができる者。</p>
工業科 電気科	40% 程度	<p>①電気エネルギーに興味・関心があり、専門的な知識や技術を意欲的に学び、電気系の職業や進学を希望している者。 ②第一種・第二種電気工事士の資格を取得し、電気工事士を目指す者。</p>
工業科 産業革新科 環境化学コース	40% 程度	<p>①化学技術や環境問題に興味・関心があり、専門的な知識や技術を意欲的に学び、化学系の職業や進学を希望している者。 ②危険物取扱者などの本科で推奨する資格取得に積極的に取り組むことができる者。</p>
工業科 産業革新科 電子制御コース	40% 程度	<p>①ロボット技術に興味・関心があり、電子制御やプログラミング技術を意欲的に学び、制御系の職業や進学を希望している者。 ②工事担任者、第二種電気工事士などの本科で推奨する資格取得に積極的に取り組むことができる者。</p>

令和6年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
72	福島県立小高産業技術高等学校	全日制

商業科 産業革新科 ビジネスバイオニアース	40% 程度	①新しいビジネス分野に興味・関心があり、ビジネスに関する職業や進学を希望している者。 ②マーケティング・ICT・会計などの学習を通して、各種資格取得や専門的な知識・技術の習得を目指し、主体的に学業に取り組むことができる者。
-----------------------------	-----------	--

令和6年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
72	福島県立小高産業技術高等学校	全日制

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 250点満点とする。	本校・当該学科を志願する動機や理由、将来への抱負、高校生活で特に学びたいことや部活動について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の4教科を2倍とし、195点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は合わせて55点満点とし、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などについても評価する。 調査書については、合計250点満点とする。	個人面接を実施する。個人面接では、適性や本校で学ぶ意欲や専門教育に対する意欲をみる。 面接については段階評価する。	A型 作文を実施する。あるテーマについて、400～500字で自分の意見等をまとめる作文とする。作文については点数化し、30点満点とする。 B型 実技を実施する。基本的な技術・技能をみる。実技については点数化し、30点満点とする。	全体の満点は530点とする。	年齢20歳以上の志願者については、調査書の提出を免除する。

令和6年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
72	福島県立小高産業技術高等学校	全日制

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 機械科	(40)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点とし、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などについても評価する。 調査書については、合計250点満点とする。	集団面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認する。 面接については、段階評価する。	同等とする。	年齢20歳以上の志願者については、調査書の提出を免除する。
工業科 電気科	(40)					
工業科 産業革新科 環境化学コース	(20)					
工業科 産業革新科 電子制御コース	(20)					
商業科 産業革新科 ビジネスバイオニアース	(40)					

令和6年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
72	福島県立小高産業技術高等学校	全日制

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 機械科	<p>「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などについても評価する。</p> <p>調査書については、合計 190 点満点とする。</p>	<p>個人面接を実施する。志願者の適性と目的意識を確認する。</p> <p>面接については段階評価する。</p>	<p>作文を実施する。</p> <p>あるテーマについて、400～500 字で自分の意見等をまとめる作文とする。</p> <p>作文については点数化し、20 点満点とする。</p>	<p>年齢 20 歳以上の志願者については、調査書の提出を免除する。</p>
工業科 電気科				
工業科 産業革新科 環境化学コース				
工業科 産業革新科 電子制御コース				
商業科 産業革新科 ビジネスバイオニアース				